

八木山動物公園における学習プログラム

活動を行う団体

仙台市八木山動物公園

活動の実施場所

仙台市八木山動物公園（宮城県仙台市）

活動の概要

仙台市八木山動物公園では、学校団体等が遠足等の校外学習で来園した際に利用できる学びのプログラムとして、「体」「環境」「仕事」「命」の4カテゴリー、全15プログラムを用意しています。プログラムでは、動物園飼育員や獣医師からの話をはじめ、職員と一緒に動物を観察したり、実際に仕事で使用する道具を見たりすることができます。これらの体験を通し、参加者が動物に興味を持ったり、その背景にある問題に目を向けたり、自分自身の将来について考えたりすることなどを目標としています。



「アフリカゾウについて知ろう」のプログラムの様子



「獣医師のしごと」のプログラムの様子

参加者は、興味のあることを多くのプログラムから選択し、より深く学ぶことができます。また、実際に働いている職員が話をすることで、動物に関する発見や最近の出来事などを織り交ぜて話すことができ、より子供たちの興味を引き出されます。プログラムの際には、職員からの一方的な講義ではなく、子どもたちの意見を聞いたり、予測を立てたり、実際に体験してみたりと考える機会や体験する機会を提供することで、主体的に学ぶことができるように工夫しています。

これらのプログラムの利用をより推進するため、動物園の学びのプログラムをまとめた、学びのガイドブックを作成し学校等に配布しています。また、校外学習で動物園に来園することの少ない、小学校高学年～中高生を対象に、学校で行う理科の授業に活用できる貸出キットの提供も開始しています。



「いきものとなかよし」のプログラムの様子